



# エル・エンジェルボランティア便り

発行所

NPO エル・エンジェル国際ボランティア協会

〒243-0406

神奈川県海老名市国分北二丁目17番16号

tel 046-236-0001

fax046-236-0002

## 孤児院

### エル・エンジェルチャイルドホーム（インド）

#### ◇ 大合唱

ビシヤカパトナム・モダ  
 バサラ地区に建設した老人ホーム横の坂道を登っていくと、自然と足がはやり、孤児院に到着すると子ども達全員が私たちを待っていてくれて、ニコニコと手をふって迎えてくれました。一年ぶりの再会で、身長も伸びて少し大きくなっていました。

早速、女の子の髪にリボンを結んであげ、男の子には野球帽をかぶらせてあげたら、子ども達全員満面の笑みでした。子ども達のなかで勉強がよくできる、一番小さい男の子が黒板に背伸びしながら英語のアルファベットを一生けんめいに書いてくれました。子ども達全員でエル・エンジェルボランティアの歌「しあわせになるように」を英語で三番まで歌ってくれて、私たちは大変感激しました。歌のなかで「ル・ル・ル」のフレーズだけは参加者全員で大合唱して、子ども達と心がひとつになることができました。音楽の授業

がないインドで、私たちを迎えるために、どれだけ一生けんめいに歌の練習をしてきたかと思うと、感謝の気持ち一杯でした。

また、日本からお土産として持参したカラクリ時計が入った箱を子ども達があうれしそうに開けて、取り出した時計に大喜びでした。



#### ◇ ガラバウンデイ!

この日のために当協会が新調したお揃いの洋服を着た子ども達と女の子はドレスアップをして、少し緊張気味でした。一人ひとり自己紹介をしたあと、

準備してきたプレゼントを子ども達に手渡しました。

いよいよ、子ども達と食事です。バイキング形式で、大きい子どもは自分で皿に取り、小さい子どもはお皿に取ってもらって、いくつもの料理を夢中で食べていました。最初はも



くもくと食べていましたが、そのうちに打ち解けてきて、子ども達は「ガラバウンデイ! (おいしいとの意味)」を連発し、さらに覚えてた「おいしい、おいしい」を発していました。最後はデザートのアイスクリームに大喜びで、お替りをしていました。

約二時間余の楽しい時間が過ぎて、子ども達は帰り際、笑顔で両手をいっぱい振っていました。私たちにとてもうれしいひとときを味わうことができました。子ども達には一流のホテルでの食事などは夢のまた夢だと思いますが、大きな、貴重な体験だったと思います。大勢のボランティアの参加により、ボランティアの暖かい思いが子ども達を包み込み、子ども達はど

れだけ安心と励みになったことかと思いました。

皆さまのあたたかいご支援のおかげで、子ども達が日々の悲しみや寂しさをひとときでも癒すことができ、これからは孤児院で自信と希望がもって生活してほしいと願います。

#### ☆ホームレスセンター完成

(二施設め)

郵政公社から配分金の助成を受け2つめのエル・エンジェル老人ホームができ、5月17日に現地政府関係者や現地の方々もたくさん参加され開所式が開かれました。当協会より日本から持参した七宝焼きの時計が寄贈されました。今後は州政府が運営し当協会が運営指導してまいります。

“みんな、お幸せになりますように!”  
 心からお祈りいたしております。



## ☆ エンジェル校生徒招聘

当協会では、2003年10月に男女4名の生徒を日本に招待しました。今年の9月に10年生の成績優秀者男子四名女子二名、付き添い二名の計八名を日本に招聘する計画を進めています。ご協力よろしくお願いいたします。

## ☆ 国家試験でスーパーA

当協会が運営するネパールのエル・エンジェル校は、教育の向上をはかるため教員の質を高めるようにしてきました。このことにより生徒は確実に実力をつけ、ネパールでモデル校といわれるようになってきています。

今年度、国家試験の結果、スーパーA、A、B、C、とある段階のなかで10学年生の中から特別ランクのスーパーAという成績を採った子が一人いて学校を喜びで湧かせているとのこと。またほかの子たちもほとんど“A”でBは二人だけという優秀な成績を修めました。入学時に優秀な子どもを選んだ訳ではありません。それなのに“一人として落ちこぼれない”という事実が驚いています。

生徒たちの学ぶことへの真摯な姿勢と、先生方の努力の賜と存じます。そこで頑張つて下さる先生方に特別ボーナスを支給いたしました。

このように、うれしいご報告ができますのも、日ごろからのみな様の子どもたちへの熱い想いのご支援のお陰でございます。今後とも、よろしくお願いいたします。



## ☆ カレーとナンの給食始まる

### 給食始まる

エル・エンジェル校はパンによる給食制度をとり入れてきました。電気パン焼き機を使用していましたが、故障も増え電力供給の悪化等のためパン給食の継続が困難になりました。生徒の心身の成長に大変必要な制度なのでカレーとナンの給食に切り替えて、約350名の生徒に配られています。尚、そのため給食費もこれまでの約倍近くの出費となりました。今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

## ☆ 校庭が広くなります

生徒全員が校庭に整列するといっぱいになり、昼休みなどは狭い校庭で遊ぶことも出来ずにいました。このたび当協会はネパール国や地元の協力を得て、校庭の拡張工事が進められています。学校の正門前の道路を校庭にして、校庭を囲むように新しい道路を作り変えます。完成が楽しみです。

## ☆ 二千三百の瞳に

### 逢いに行きませんか

十一月十日から十八日までネパールへボランティア旅行の予定です。ナヤガン村ゴルフスリール校落成式出席、サンデベシ校訪問およびエル・エンジェル校訪問して全校生徒への制服支援等を計画しています。ネパール国において当協会が支援している生徒の数は1,150名となります。よって

2,300のキラキラした瞳に逢えることとなります。一人でも多くのボランティアが訪問することは、子供たちはもとより現地の人々にとっても支援の力強さと今後の安心を感じることで、ボランティア旅行のご参加をお待ちいたします。

旅行の締め切りは十月二十日頃まで。詳細は本部までお問い合わせください。

10日 (土)	成田発	14時55分	バンコク泊
11日 (日)	カトマンズ	→	ポカラ泊
12日 (月)	エル・エンジェル校		ポカラ泊
13日 (火)	エル・エンジェル校		ポカラ泊
14日 (水)	カトマンズ	買い物	カトマンズ泊
15日 (木)	サンデベシ校		ドリケル泊
16日 (金)	ゴルフスリール校		カトマンズ泊
17日 (土)	ヒマラヤフライト		
	カトマンズ発		バンコク空港
18日 (日)	成田着	7時30分	

◎ 環境を考慮し、今回の三校訪問で子ども達に手渡すお土産を入れる紙袋約千枚を作つて持参します。三十五号ボランティア便りでお知らせしたサイズでは大判紙の入手が困難なため、仕上がりは約25センチ×35センチで、マチなしでもかまいません。またお土産用の文具類(ノート・えんぴつ・消しゴム等)が不足しておりますので、皆さま方のご協力をお願いいたします。

## ☆ 制服を!!!

生徒たちの声  
エル・エンジェル校

“制服、それは通学用で、普段着で、一日中ただ一着の被い服なの。”

肩がやぶれても平気、ズボンがやぶれても平気、だっけてたくさん勉強できるんだもの、エル・エンジェル校へ通えてるんだもの！でも、やぶけてる制服は本当は気になるの・・・”

そんな子供たちにあなた様と切に願います。

去年は皆様のお陰でサンデベシ校の生徒一人一人に制服を手渡し、大変喜んで頂きました。エル・エンジェル校にも思いはありましたが、一度には大変な金額になるので昨年はエル・エンジェル校の生徒には胸痛みながら延期しました。今年度はぜひエル・エンジェル校の子供達に制服を願っております。

ひと山・ふた山と遠い所から通学する子も多く、山を駆け登ったり、駆け下りたり損傷も激しくそれでも

制服を購入する余裕もないので破れたまま、ヨレヨレのまま通学している子がほとんどです。帰宅しても着替えもないため、制服のまま子守りをしたり、水を汲みに行ったりしているとのことでした。そんな制服を着ながらも女の子はおしゃれでみんな髪にリボンをし、なかにはシーツの切れはしのようなもので髪を結んでいる子もいます。やはりきれいでありたいという心のあらわれでしょう。

三五〇名全員の生徒に制服と切に願います。十一月訪問の折、ボランティアの皆様で、ぜひ手渡ししていただきたいと思えます。新しい制服を手にした子供たちの嬉しそうな笑顔に逢ってください。



皆様方のご協力を受け賜りたく、ご寄付の振込用紙を同封させていただきますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしく願いたします。

○ 支援金振込先 郵便口座 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル  
記号 10290 番号 68107191  
三菱東京UFJ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会  
海老名支店(409) 普通口座 番号 0966597

## ～ そよ風 ～

### ☆ 成熟した魂

「献眼を申し出た盲の人がいました。」

彼は日ごろラジオから流れる世界の悲惨な情勢の中にいる人々のことに心を痛めていました。活に窮する状態にあり、その思いを現せぬままにいました。

「何かお役に立ちたい」心から願っていました。

ある日、献眼を望んでいる人のことを知り、献眼を申し出ました。献眼が叶い、献眼のお礼にお金を、とのことになり、彼はお金を戴くことは自分の意志外でありましたが、相手の人の意思も強く、そこで、好意を戴くこととしました。早速、そのお礼のお金を、彼がもっとも気になっていた国の人々へと、全額献金しました。」

ボランティアを望む私たちに投げかけられた一話です。心が豊かである、尊い心の持ち主である。とはこういう心の持ち主のことなのでしょう。尊い心の具現・・・それは自ら得うる喜びであり、成熟した魂の自然な姿といえます。

### ☆ 地球にやさしく

今、地球上のいたるところで異変が起き、どれも地球温暖化の影響といわれています。

地球温暖化は長年豊かさや便利さのみを求めてきた結果であり、温暖化防止のための対策、手段がいろいろ言われていますが、今ひとつ危機感がうすいのが現状です。自分たちは生きていく今だけ良ければよいのではなく、未来ある子ども達のためにも身近に出来ることから実行に移して地球にやさしく願っています。

○ 割り箸を使わず、洗いを。

国内で年間二五〇億膳の割り箸が消費されています。(林野庁HPより)

○ 買い物には袋を持参。  
お店でもらうビニール袋は石油から作られ、化石燃料のムダ使いは温暖化の元凶です。(神奈川県庁HPより)

○ 節水、節電など。  
私たちにできる防止策がありましたら、お知らせください。

### 編集後記

40度を越すインドの暑さをものともせず現地を訪れ孤児たちを抱きしめてくださった熱い思い、またインドにはいけなかったけれど同じ思いで孤児たちに、またネパールの子供達に思いを寄せてくださったというエル・エンジェルのボランティアの方々のお陰で多くの子供たちの笑顔が広がっています。

